

庄内川水系流域治水プロジェクト【庄内川上流圏域1/3】

～東西を繋ぎ、日本経済を支える名古屋都市圏を水害から守る流域治水対策～

庄内川上流圏域

○平成12年9月洪水（東海豪雨）および平成23年9月洪水（15号台風）で、大きな被害が発生した庄内川上流圏域に位置する河川では、平成25年10月に策定した「河川整備計画」に基づき、年超過確率1/30～1/5の降雨に対しても、洪水を安全に流し、圏域における浸水被害の軽減を図る。

位置	河川名	主な整備内容（愛知県・圏域市町）
①	八田川	堤防・護岸整備、河道掘削、雨水ポンプ（増強）
②	地藏川	雨渠改築
③	内津川	雨水ポンプ（新設）
④⑤	内津川	護岸整備、河道掘削
⑥	野添川	堤防・護岸整備
⑦⑧	香流川	護岸整備、河道掘削
⑨	天神川	護岸整備、河道掘削
⑩	矢田川	護岸整備、河道掘削
⑪	矢田川	堤防整備、河道掘削
⑫⑬	瀬戸川	護岸整備、河道掘削
⑭	守山川	調節池
⑮	隅除川	調節池
⑯	(準)長戸川	堤防・護岸整備
⑰	(管)香流川	維持浚渫
⑱	(準)千種台川	河川整備

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・堤防整備、河道掘削、橋梁改築 等
- ・流出抑制対策
(貯留管等の整備、各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への支援、ため池等の活用、水田の貯留機能向上、透水性舗装の整備)
- ・土砂災害対策
(砂防関係施設の整備、治山施設の整備)
- ・内水被害軽減対策
(雨水排水網の新設・増強、ポンプ場の新設・増強・機能強化、効率的なポンプ運転調整ルールの検討)

●被害対象を減少させるための対策

- ・頻発・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組
(立地適正化計画への防災指針の位置づけ、水害リスクを考慮した居住誘導)
- ・浸水ハザードエリアにおける各家庭への浸水防止対策
(出水期前に希望する市民への土のうの事前配布)

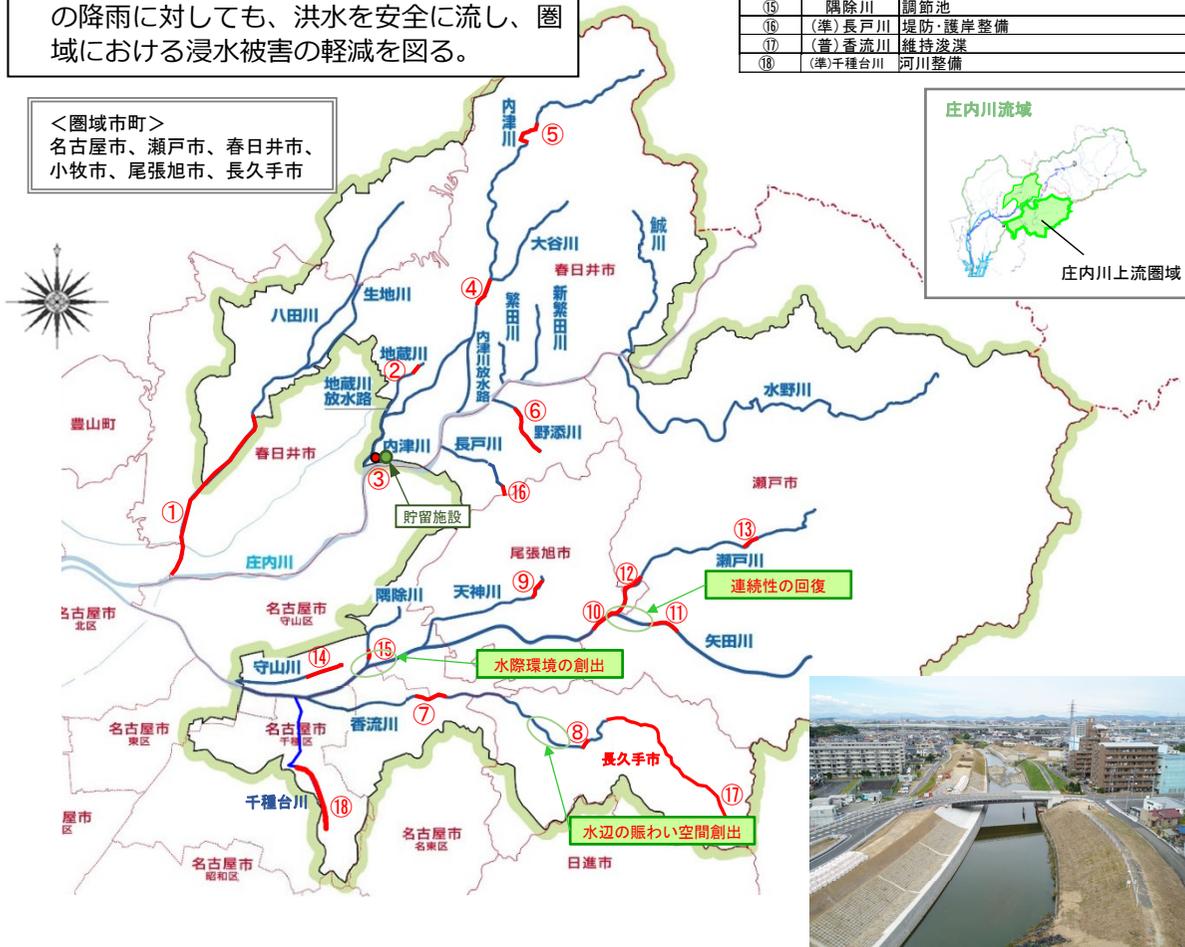
●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・被害軽減対策
(要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保、ハザードマップの更新、土砂災害警戒区域等の指定・周知)
- ・住民の主体的な避難行動を促す取組
(避難場所や経路等に関する情報の周知、分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進、ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組)
- ・ソフト対策のための整備
(危機管理型水位計・監視カメラの設置・増設)

●グリーンインフラの取組

- ・自然環境の保全・還元などの自然再生
(河川の連続性の回復、水際環境の創出)
- ・沿川の保水、遊水機能を有する土地を保全
(生物の生育環境の維持に資する土地の保全)
- ・治水対策における多自然川づくり
(整備における生物の多様な生育環境の保全)
- ・河川景観の保全・創出
- ・魅力ある水辺空間・賑わい創出（水辺の賑わい空間創出）
- ・自然環境が有する多様な機能活用の取組み
(小中学校などにおける河川環境学習、自然環境保全に関する協議会等の活動)

<圏域市町>
名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市、長久手市



八田川の整備状況（愛知県）

庄内川水系流域治水プロジェクト【庄内川上流圏域2/3】

～東西を繋ぎ、日本経済を支える名古屋都市圏を水害から守る流域治水対策～

庄内川上流圏域

対策項目	対策メニュー	実施主体	短期	中期	中長期		
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、河道掘削、橋梁改築 等	愛知県、名古屋市、瀬戸市、長久手市	八田川、野田川、瀬戸川 等				
		流出抑制対策	貯留管等の整備	名古屋市、春日井市、小牧市、尾張旭市			
			各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への支援	名古屋市、春日井市、小牧市		雨水貯留施設等整備補助、浄化槽雨水貯留施設整備補助 等	
			ため池等の活用	名古屋市、瀬戸市、春日井市、尾張旭市		灌漑以外の活用の促進、ため池の機能強化 等	
			水田の貯留機能向上	小牧市、尾張旭市		水田の活用による流出抑制	
	透水性舗装の整備		名古屋市、尾張旭市		透水性舗装の整備		
	土砂災害対策	砂防関係施設の整備	愛知県		砂防関係施設の整備(水野川(1)支川) 等		
		治山施設の整備	愛知県		治山工土の整備(春日井市、瀬戸市)		
	内水被害軽減対策	雨水排水網の新設・増強	名古屋市、春日井市、尾張旭市		雨水排水網の新設・増強		
		ポンプ場の新設・増強・機能強化	名古屋市、春日井市		雨水排水ポンプ場の増強		
		効率的なポンプ運転調整ルールへの検討	名古屋市		より効果的・効率的なポンプ運転調整ルールへの検討		
	被害対象を減少させるための対策	頻発・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組	立地適正化計画への防災指針の位置づけ	名古屋市、春日井市、尾張旭市	防災指針の作成、立地適正化計画に基づく検討		
水害リスクを考慮した居住誘導		名古屋市、瀬戸市		水害リスクを考慮した居住誘導			
浸水ハザードエリアにおける各家庭への浸水防止対策		出水期前に希望する市民への土のうの事前配布	春日井市、尾張旭市	出水期前に希望する市民への土のうの事前配布			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	被害軽減対策	公園等を活用した高台の整備	名古屋市	整備の検討			
		要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成推進と避難の実効性確保	名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市、長久手市	避難確保計画の作成			
		ハザードマップの更新	名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市、長久手市	ハザードマップの作成、更新			
		土砂災害警戒区域等の指定・周知	愛知県	土砂災害警戒区域等の指定・周知			
	住民の主体的な避難行動を促す取組	避難場所や経路等に関する情報の周知	愛知県、名古屋市、瀬戸市、小牧市	防災アプリの配布、避難場所や経路に関する情報の周知、土砂災害警戒情報提供 等			
		分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進	愛知県、名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市	防災教育の推進、水防訓練の実施、雨水流出抑制の推進(市民、事業者への普及・啓発の実施) 等			
		ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組	愛知県、名古屋市	みずから学ぶ防災館による市民向けハザードマップの作成、マイナーマップの作成支援 等			
	ソフト対策のための整備	危機管理型水位計・監視カメラの設置・増設	愛知県、名古屋市、春日井市、長久手市	危機管理型水位計・監視カメラの設置・増設 等			
グリーンインフラの取組	自然環境の保全・復元などの自然再生	河川の連続性の回復	愛知県	矢田川 魚道の整備			
		水際環境の創出	愛知県	矢田川(バーズ)プロセカ			
	沿川の保水・遊水機能を有する土地を保全	生物の生育環境の維持に資する土地の保全(ため池)	名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市、長久手市	ため池の整備・保全、活用、維持のための土壌上げ、治水施設の改良 等			
		生物の生育環境の維持に資する土地の保全(水田)	小牧市、尾張旭市	緑の土上げ、排水調整による排水流出抑制			
	治水対策における多自然川づくり	整備における生物の多様な生育環境の保全	愛知県	堤防整備、河道掘削			
		河川景観の保全・創出	名古屋市	河川景観活動			
	魅力ある水辺空間・賑わい創出	水辺の賑わい空間創出	愛知県、瀬戸市	水辺の緑の回復事業、河川沿いの緑化事業推進等			
	自然環境が有する多様な機能活動の取組み	小中学校などにおける河川環境学習	名古屋市	治水水モニタリング、水質環境学習推進市民モニタリング			
		自然環境保全に関する協議会等の活動	愛知県	治水水モニタリング推進協議会、治水水モニタリング推進協議会等によるフォーラム、学習会等への支援			

庄内川水系流域治水プロジェクト【庄内川上流圏域3/3】

～東西を繋ぎ、日本経済を支える名古屋都市圏を水害から守る流域治水対策～

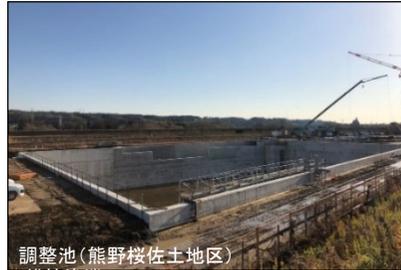
庄内川上流圏域【対策事例】

【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】

- 堤防整備(名古屋市 野添川)



- 流出抑制対策
(貯留管等の整備<春日井市>)



- 土砂災害対策
(砂防関係施設の整備<愛知県>)



- 土砂災害対策
(治山施設の整備<愛知県>)



【被害対象を減少させるための対策】

- 浸水ハザードエリアにおける各家庭への浸水防止対策
(出水期前に希望する市民への土のうの事前配布<春日井市>)



【被害の軽減、早期復旧・復興のための対策】

- 住民の主体的な避難行動を促す取組

(分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進)



- ソフト対策のための整備
(危機管理型水位計
・監視カメラの設置・増設)

(避難場所や経路等に関する情報の周知)



【グリーンインフラの取組】

- 自然環境の保全・復元などの自然再生

(河川の連続性の回復<愛知県>)



(水際環境の創出<愛知県>)

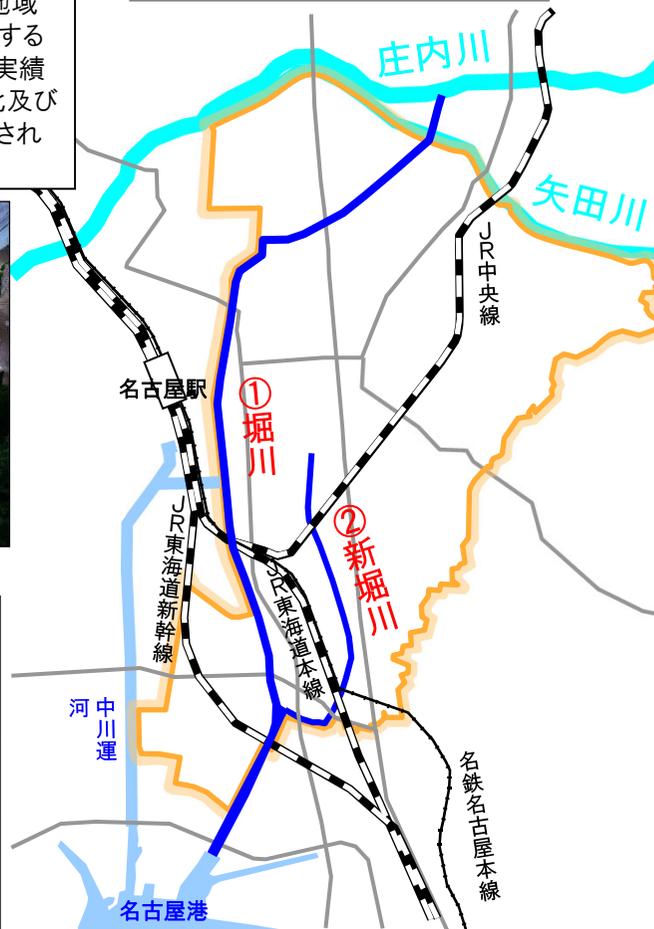


庄内川水系流域治水プロジェクト【堀川圏域1/3】

～東西を繋ぎ、日本経済を支える名古屋都市圏を水害から守る流域治水対策～

堀川圏域

- 治水対策は、下水道整備と整合を図りながら、概ね10年に1回程度発生することが予想される降雨（24時間雨量205mm、1時間雨量63mm）による洪水を安全に流下させることを目標とする。
- 目標とする治水安全度を超える規模の洪水に対しては、雨量や河川水位などの防災情報を地域住民や関係機関に提供し、水防活動を支援する。さらに、災害時のみならず平常時から浸水実績図をはじめとする情報提供、水防体制の強化及び関係機関や地域住民との連携に努め、想定される被害の軽減を図る。



堤防(護岸)整備



【整備前】



【整備後】

【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】

- 堤防整備、河道掘削、橋梁改築、放水路整備（橋梁改築、堤防(護岸)整備、河床掘削）
- 流出抑制対策
 - ・貯留管等の整備(調節池)
 - ・各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への支援（雨水貯留施設設置補助金交付）
 - ・ため池等の活用(河川・ため池・調節池の堆積土砂の浚渫等)（ため池の機能強化(耐震化)）
 - ・透水性舗装の整備
- 内水被害軽減対策
 - ・雨水排水網の新設・増強
 - ・ポンプ場の新設・増強・機能強化（雨水ポンプの増強・機能強化(耐震化、耐水化)）

【被害対象を減少させるための対策】

- 頻発・激化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組
 - ・立地適正化計画への防災指針の位置付け(防災指針の作成)
 - ・水害リスクを考慮した居住誘導(立地適正化計画に基づく居住誘導)

【被害の軽減、早期復旧・復興のための対策】

- 被害軽減対策
 - ・要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保（要配慮者利用施設等における避難確保計画の取組の促進）
 - ・ハザードマップの更新
- 住民の主体的な避難行動を促す取組
 - ・避難場所や経路等に関する情報の周知(ハザードマップ等の全戸配布)
 - ・分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進（住民への普及・啓発(雨水流出抑制の推進)）
 - ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組（ハザードマップ等の全戸配布）
- ソフト対策のための整備
 - ・危機管理型水位計・監視カメラの設置・増設（独自システムを用いた水位状況、ポンプ運転状況等の常時配信）

【グリーンインフラの取組】

- 生物の多様な生息・生育環境の創出による生態系ネットワークの形成
 - ・休憩地等の生息環境創出(都心の生きもの復活事業)
- 健全なる水循環系の確保
 - ・浄化浚渫(河床掘削)
- 沿川の保水・遊水機能を有する土地を保全
 - ・生物の生息環境の維持に資する土地の保全(ため池の浚渫・保全)
- 治水対策における多自然川づくり
 - ・河川景観の保全・創出(河川美化活動)
- 魅力ある水辺空間・賑わい創出(水辺空間の利活用)
- 自然環境が有する多様な機能活用の取組み
 - ・小中学校などにおける河川環境学習（湧き水モニタリング、水質環境目標値市民モニタリング）
 - ・民間協働による水質調査（市民団体との協働による水質調査(堀川1000人調査隊)）

	河川名	整備内容
①	堀川	堤防(護岸)整備、河床掘削、雨水ポンプの増強
②	新堀川	調節池、雨水ポンプの増強

庄内川水系流域治水プロジェクト【堀川圏域2/3】

～東西を繋ぎ、日本経済を支える名古屋都市圏を水害から守る流域治水対策～

堀川圏域

対策項目	対策メニュー	短期	中期	中長期	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	橋梁改築、堤防（護岸）整備、河道整備	堀川			
	流出抑制対策	貯留管等の整備		新堀川(調節池)	
		各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への支援			
		ため池等の活用	河川・ため池・調整池の堆積土砂の浚渫等		
				ため池の機能強化(耐震化)	
		透水性舗装の整備	透水性舗装の実施		
	内水被害軽減対策	雨水排水網の新設・増強	雨水排水網の新設・増強		
		ポンプ場の新設・増強・機能強化	雨水ポンプの増強		
			雨水ポンプの機能強化(耐震化・耐水化)		
	被害対象を減少させるための対策	頻発化・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組	立地適正化計画への防災指針の位置付け	防災指針の作成	
水害リスクを考慮した居住誘導			立地適正化計画に基づく居住誘導		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	被害軽減対策	公園等を活用した高台の整備	整備の検討		
		要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保	要配慮者利用施設等における避難確保計画の取組の促進		
		ハザードマップの更新	情報の収集・検討等 名古屋市ハザードマップ完成		
	住民の主体的な避難行動を促す取組	避難場所や経路等に関する情報の周知	ハザードマップ等の全戸配布		
		分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進	住民への普及・啓発(雨水流出抑制の推進)		
		ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組	ハザードマップ等の全戸配布		
	ソフト対策のための整備	危機管理型水位計・監視カメラの設置・増設	独自システムを用いた水位状況、ポンプ運転状況等の常時配信		
グリーンインフラの取組	生物の多様な生息・生育環境の創出による生態系ネットワークの形成	休憩地等の生息環境創出	都心の生きもの復活事業		
	健全なる水循環系の確保	浄化浚渫	河床掘削		
	治川の保水・遊水機能を有する土地を保全	生物の生息環境の維持に資する土地の保全	ため池の浚渫、ため池の保全		
	治水対策における多自然川づくり	河川景観の保全・創出	河川美化活動		
	魅力ある水辺空間・賑わい創出	水辺の賑わい空間創出	水辺空間の利活用		
	自然環境が有する多様な機能活用の取組み	小中学校などにおける河川環境学習		湧き水モニタリング、水質環境目標値市民モニタリング	
		民間協働による水質調査		市民団体との協働による水質調査(堀川1000人調査隊)	

庄内川水系流域治水プロジェクト【堀川圏域3/3】

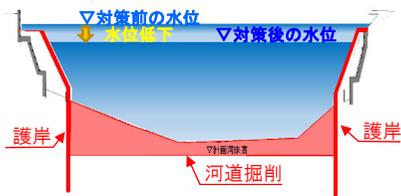
～東西を繋ぎ、日本経済を支える名古屋都市圏を水害から守る流域治水対策～

堀川圏域

【対策事例】

【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】

- 橋梁改築、堤防(護岸)整備、河床掘削



- 流出抑制対策
・ため池等の活用



- 内水被害軽減対策
・雨水ポンプ場の増強・機能強化



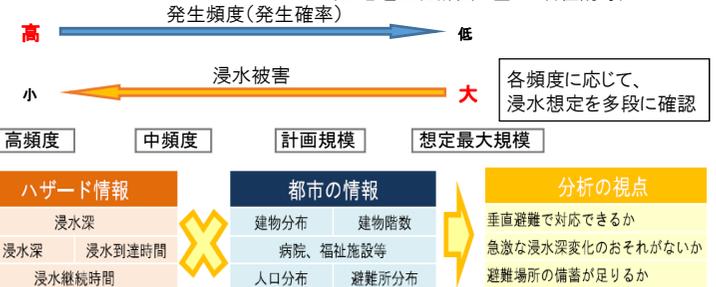
- ・雨水排水網の新設・増強



【被害対象を減少させるための対策】

- 頻発・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組

- ・立地適正化計画への防災指針の位置づけ (防災指針の作成)
- ・水害リスクを考慮した居住誘導 (立地適正化計画に基づく居住誘導)



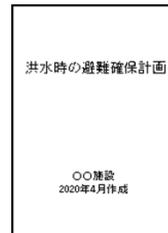
【被害の軽減、早期復旧・復興のための対策】

- 被害軽減対策

- ・ハザードマップの更新
- ・要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保 (要配慮者利用施設における避難確保計画の取組の促進)

- 住民の主体的な避難行動を促す取組

- ・避難場所や経路等に関する情報の周知
- ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
- ・分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進 (住民への普及啓発 (雨水流出抑制の推進))



【グリーンインフラの取組】

- 生物の多様な生息・生育環境の創出による生態系ネットワークの形成

- ・休憩地等の生息環境創出 (都心の生きもの復活事業)

- 健全なる水循環系の確保

- ・浄化浚渫(河床掘削)

- 魅力ある水辺空間・賑わい創出

- ・水辺の賑わい空間創出(水辺空間の利活用)

- 自然環境が有する多様な機能活用の取組み

- ・小中学校などにおける河川環境学習 (湧き水モニタリング、水質環境目標値市民モニタリング)
- ・民間協働による水質調査 (市民団体との協働による水質調査(堀川1000人調査隊))



【名古屋市の流域治水対策①】



新しい時代にふさわしい豊かな未来を創る！世界に冠たる「NAGOYA」へ向けて、あらゆる関係者により、**広範囲に存在する災害リスクに対応し**、名古屋大都市圏の中核都市として、**全国の都市部の先駆けとなるような流域治水を展開**



対策メニュー

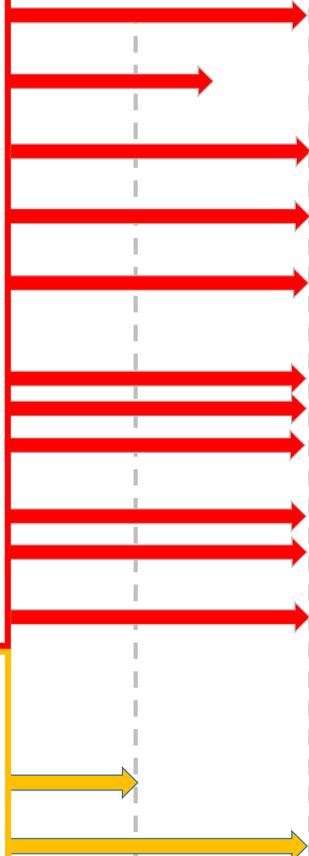
短期 中・長期

【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】

- 堤防整備、河道掘削、橋梁改築、放水路整備
(橋梁改築、堤防(護岸)整備、河床掘削 等)
- 排水機場の新設・増強・長寿命化(排水機場の増強)
- 流出抑制対策
 - ・ 貯留管等の整備 (調整池、調節池)
 - ・ 民間開発による貯留施設設置指導 (開発行為に対する流出抑制指導)
 - ・ 各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への支援 (雨水貯留施設設置補助金交付)
 - ・ ため池等の活用 (河川・ため池・調節池の堆積土砂の浚渫等) (ため池の機能強化(施設改良、耐震化))
 - ・ 透水性舗装の整備
- 内水被害軽減対策
 - ・ 雨水排水網の新設・増強
 - ・ ポンプ場の新設・増強・機能強化 (雨水ポンプの新設・増強・機能強化(耐震化、耐水化))
 - ・ 効率的なポンプ運転調整ルールの検討

【被害対象を減少させるための対策】

- 頻発・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組
 - ・ 立地適正化計画への防災指針の位置付け (防災指針の作成)
 - ・ 水害リスクを考慮した居住誘導 (立地適正化計画に基づく居住誘導)



枇杷島橋完成イメージ図



枇杷島橋
JR新幹線
JR東海道本線
平成12年9月12日 枇杷島地区

※短期目標は5年程度、中・長期目標は10～20年程度を想定

【名古屋市の流域治水対策②】



取組事例

対策メニュー

短期

中・長期



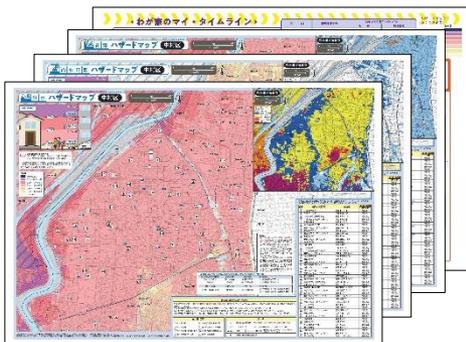
名古屋中央雨水調整池



広川ポンプ所



なごやハザードマップ防災ガイドブック



船頭場公園完成イメージ図



水辺空間の利活用【堀川納屋橋】

【被害の軽減、早期復旧・復興のための対策】

- 被害軽減対策
 - ・公園等を活用した高台の整備
 - ・広域避難計画の策定
(想定最大規模の洪水を踏まえた広域避難計画の策定)
 - ・地下空間、地区タイムラインの作成・周知
(地下空間タイムラインの活用)
 - ・水位周知下水道の指定・運用
 - ・要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
(要配慮者利用施設等における避難確保計画の取組の促進)
 - ・ハザードマップの更新
- 住民の主体的な避難行動を促す取組
 - ・避難場所や経路等に関する情報の周知(ハザードマップ等の全戸配布)
 - ・分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進
(住民への普及・啓発(雨水流出抑制の推進))
 - ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組(ハザードマップ等の全戸配布)
- ソフト対策のための整備
 - ・危機管理型水位計・監視カメラの設置・増設
(独自システムを用いた水位状況、ポンプ運転状況等の常時配信)

【グリーンインフラの取組】

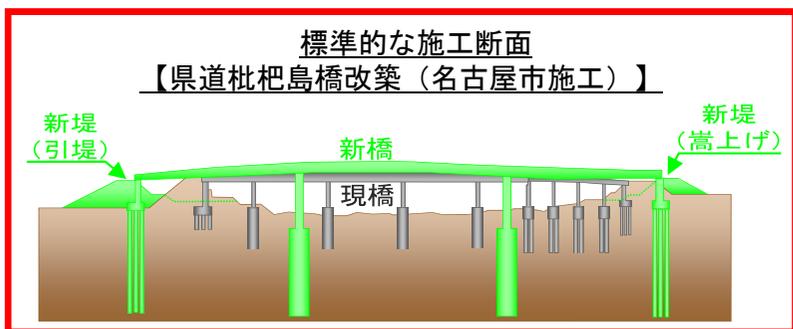
- 自然環境の保全・復元などの自然再生
 - ・干潟保全・再生(藤前干潟の保全)・ヨシ原再生(藤前干潟の保全)
- 生物の多様な生息・生育環境の創出による生態系ネットワークの形成
 - ・大型水鳥等の採餌場保全(藤前干潟の保全)
 - ・休憩地等の生息環境創出(藤前干潟の保全、都心の生きもの復活事業)
- 健全なる水循環系の確保
 - ・浄化浚渫(河床掘削)
- 沿川の保水・遊水機能を有する土地を保全
 - ・生物の生息環境の維持に資する土地の保全
(ため池の浚渫、ため池の保全)
- 治水対策における多自然川づくり
 - ・整備における生物の多様な生育環境の保全(藤前干潟の保全)
 - ・河川景観の保全・創出(河川美化活動)
- 魅力ある水辺空間・賑わい創出
 - ・水辺の賑わい空間創出(水辺空間の利活用)
- 自然環境が有する多様な機能活用の取組み
 - ・小中学校などにおける河川環境学習(湧き水モニタリング、水質環境目標市民モニタリング、庄内川啓発イベント・動画)
 - ・自然環境保全に関する協議会等の活動(藤前干潟の保全、身近な自然(緑地・ため池など)の保全・再生)
 - ・民間協働による水質調査
(市民団体との協働による水質調査(堀川1000人調査隊))

※短期目標は5年程度、中・長期目標は10～20年程度を想定

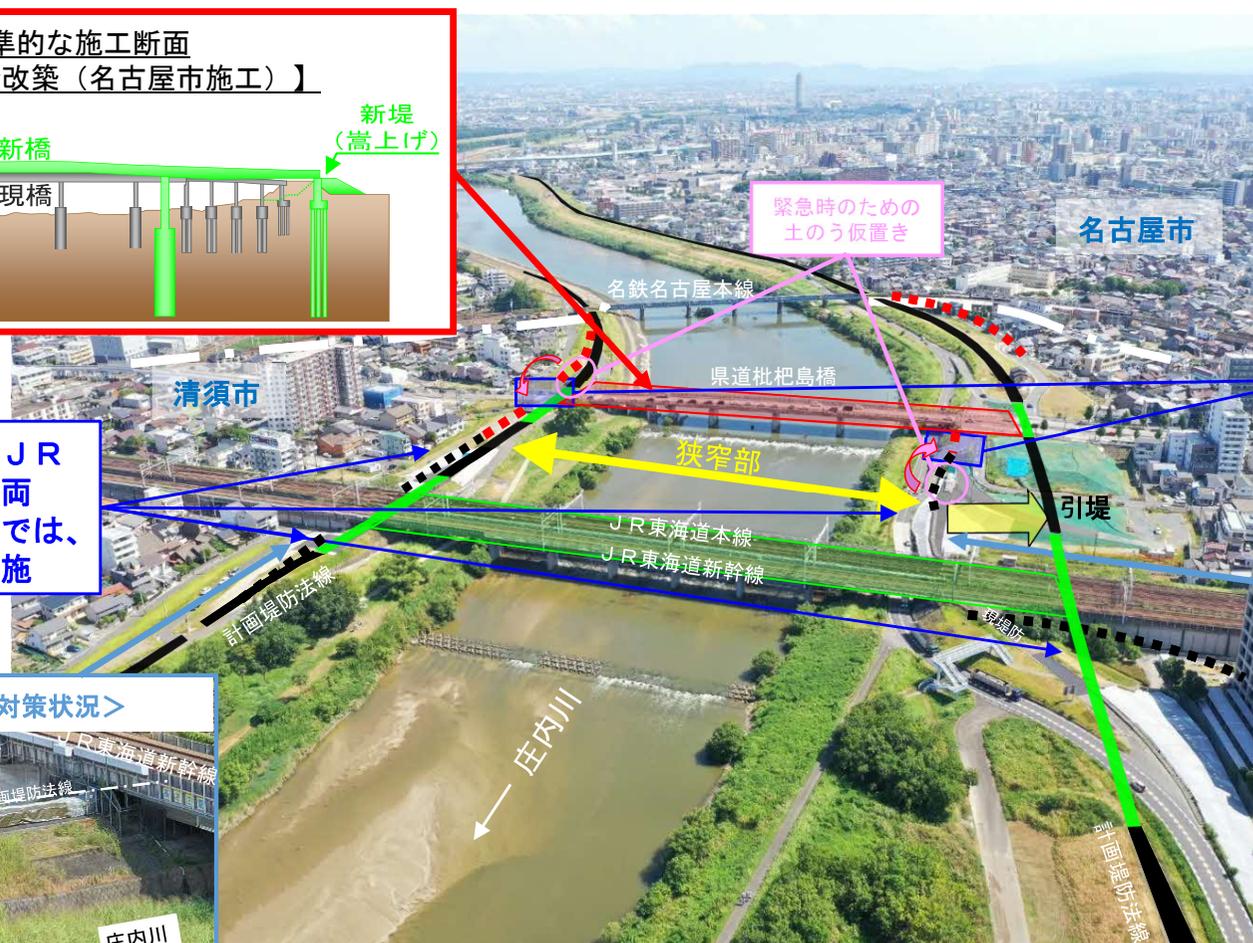
枇杷島地区狭窄部対策について



- 枇杷島地区は、**庄内川の狭窄部**であるとともに、県道枇杷島橋を始め、桁下高が低く、橋脚の間隔がせまい橋梁が横架しており、洪水の流下に大きな支障きたしていることから、庄内川特定構造物改築事業（**堤防整備（引堤）**）及び**3橋梁の架替え**）を実施しています。
- 令和2年度に橋梁部を除く**左岸側の堤防整備が概成**し、令和3年10月より「**枇杷島橋架替（名古屋市施工）**」に現場着手しており、引き続き事業を推進していきます。



JR東海道新幹線及びJR東海道本線の上下流（両岸）の堤防が低い箇所では、事前に土のう積等を実施



県道枇杷島橋では、緊急時には通行止を行い、土のう積を実施



特構事業	実施済	——
	施工中	——
	未施工	——
粘り強い河川堤防	施工済	■■■■
	施工中	■■■■